

世界初のブラウン管式テレビの被写体

登録番号	第00005号		
登録年月日	平成20年10月9日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	電子表示テレビジョン「イ」の字書き雲母板
所 在 地	東京都千代田区
	公益財団法人高柳健次郎財団
所 有 者 (管理者)	公益財団法人高柳健次郎財団
製作者(社)	高柳健次郎
製 作 年	1926年頃
選定理由	1926年に高柳健次郎がブラウン管式テレビでの画像受信に成功した際使われた「イ」の字を記した雲母板である。当時の実験装置の中で、唯一現存するものである。空襲時にも高柳が肌身離さず保管したと伝えられる。当時テレビの実用化が、盛んに試みられていたが、後のブラウン管式のテレビは高柳が初めて成功したものであり、本資料は日本の世界的な発明を示す、具体的な証拠となる遺品である。なお成功年には異説がある。
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）

公開・非公開	非公開
写 真	
その他参考となるべき事項	